

【総論】

令和6年度は、3年に一度の介護報酬改定の年であり4月と6月に行われました。全体の改定率は1.59%増（うち処遇改善加算が0.98%）であり、過去2番目の上げ幅となる大きなプラス改定となりました。しかし、コロナ禍や物価高騰による影響を大きく受けている事業者にとっては、決して十分な上げ幅とは言えない状況でした。

介護保険制度では、第9期介護保険事業計画期間が始まり、計画期間中にいわゆる団塊の世代がすべて75歳以上となる2025年を迎えることとなりました。年を追うごとに介護を含む各分野における人材不足の顕著さが厳しさを増しており、生産年齢人口の減少による事業への影響を痛感している状況です。

当法人においても、介護職員の不足により一部の事業所による短期入所及び通所介護事業を休止し、特別養護老人ホームの運営を優先する方策を講じるとともに、外国人介護人材の雇用に向けて、各種制度の活用を図り、受け入れ態勢を整備しました。人材確保の観点から他産業において賃上げが進展したことにより、格差が拡大しており、人材確保の困難さに拍車がかかっている現状です。

また、留まることを知らない物価高は深刻に経営を圧迫し、収益環境は大変厳しい状況にあります。各事業所がコストカット等に取り組んではいるものの、国等の補助金措置だけでは、十分な対策を講じるだけの見込みが立たない現状があります。こうした厳しい状況を鑑み、令和9年度の介護報酬改定を待つことなく、期中改定の実施や新たな経済対策の策定など、他産業以上の賃上げと物価高への対策を可能とする特段の措置を期待するものです。

以下、令和6年度の事業概況について報告いたします。

1 地域ニーズに合う事業展開

新型コロナウイルス感染症が令和5年5月に感染症法による5類に移行されてから1年を経過する年度となりましたが、コロナで影を潜めていた季節性インフルエンザを含む様々な感染症が流行し、介護施設は継続した感染対策の徹底が求められました。

そのような中においても、介護サービスの安定的な継続を図るとともに、ご家族等による面会制限を緩和し、ボランティアの受入れ、各種行事を順次再開をしていきました。

特養においては、毎月開催される入所検討委員会において、入所候補者を選定し、速やかな入所に繋がるよう努めました。短期入所においては、感染拡大防止の対応を徹底した上で、ご家族や居宅介護支援事業所の緊急依頼に対しても空床ベッドを活用する等の柔軟な受け入れに努めました。

清徳会の事業活動を理解していただくため、利用者や関係者の方々に各園の月例行事等を掲載した広報紙を送付するなど多種多様できめ細かな広報活動を行いました。

た。また、今年度もご利用者満足度調査を実施し、結果をホームページに掲載するとともに、介護サービスの質の向上に向けて活用していくものです。

2 施設及び設備の整備・充実

大型投資では、豊楽園の厨房改修について令和5年度からの工事が完成し、永年の衛生面及び効率面の課題が解消され、就業環境を含む食事提供の改善を図りました。また、豊楽園及び南風園の特殊入浴装置、南風園の食器洗浄機を更新しました。これらの整備により、入居者の生活環境の改善、利用者の安全性の確保と職員の業務負担の軽減が図られることとなります。

その他、経年劣化に伴う空調設備の冷温水発生機、エレベータの部品を交換し、設備の稼働寿命を延伸する措置を実施しました。

なお、新宮園の建物改修や空調機器等の更新計画にあたっては、外的要因を含む経営環境の悪化が懸念されることから一時中断しています。

3 健全・安定的な運営について、適正な予算管理・係数管理の意識下で以下の利用率を目標に事業運営に取り組みました。

- ・特別養護老人ホームの入所（入居） 98%
- ・ショートステイ 90%
- ・デイサービス 90%

(利用実績)

(単位：人、%)

	延入所・利用者数	1日当り平均数	利用率	前年対比	計画対比
特別養護老人ホーム	(87,181) 86,697	(238.2) 237.5	(95.3) 95.0	99.7	96.9
ショートステイ	(15,051) 15,218	(44.9) 41.7	(83.8) 92.7	99.8	103.0
デイサービス	(37,096) 29,382	(120.1) 116.6	(79.6) 92.8	111.4	103.2

※表中の（ ）書きは前年度の数値

※利用率、前年対比、計画対比は1日当り平均数で計算しています。また、令和6年4月より豊楽園のショートステイ、令和6年7月より新宮園のデイサービスを休止していることから、前年対比、計画対比の算定基礎から除外しています。

【施設部門】

特別養護老人ホームについては、利用者数は延べ86,697人、1日当りの平均利用者数は237.5人で、利用率は95.0%となりました。退所者数は109人（前年度88人）、入所者数は103人（前年度97人）と退所者数が前年度の1.2倍と増加し

ました。

入所者の高齢化・重度化が進んでおり、高齢者特有の疾患である誤嚥性肺炎や尿路感染症等を主訴とした入院が長期化しています。入院中に死亡される方、疾患により医療処置が必要となり退所される方は前年並みでした。入院者数は 221 人、延日数（＝空床）は 2,464 日、1 人平均 11.1 日となり、経営にも大きく影響しました。

また、退所から入所までの空き期間の延日数は 2,089 日（前年度 1,887 日）と 202 日も増加し、退所者数が増加したことにより、待機者の確保が追いつかず、こちらも経営に大きく影響したところです。

【在宅福祉部門】

短期入所については、利用者数は延べ 15,218 人となり、1 日当たりの平均利用者数は 41.7 人で、利用率は 92.7%となりました。介護人材の不足により、令和 6 年 4 月より豊楽園のサービスを休止しています。

デイサービスについては、利用者数は延べ 29,382 人となり、1 日当たりの平均利用者数は 116.6 人で、利用率は 92.8%となりました。デイサービスも令和 6 年 7 月より新宮園のサービスを休止しています。

訪問介護においては、ヘルパーの不足が継続しており前年対比 90.5%の利用率となりました。

【公益事業部門】

サ高住においては、収益確保対策による 2 人部屋の 1 人利用の柔軟な対応を図ったことから、前年対比 110%の入居率になりました。

居宅介護支援事業においては、家族からの相談があっても本人の利用意思がない、又はサービス利用における選択意識が高く、相談が直ぐに実績に繋がらないケースが多い現状に変化はなく、また、支援を必要とする高齢者の家庭環境の複雑化が支援に影響していることも否めない状況です。結果、前年対比 94.4%の利用率になりました。

4 新興感染症や災害等への対応力強化について、

- ① 新興感染症の集団感染、大地震や豪雨等の自然災害が発生した場合であっても、利用者に必要なサービスが安定的・継続的に提供できるよう、感染対策委員会、防災委員会を中心に体制を構築し、実行できる組織的な取り組みを強化しました。
- ② 地域医療機関とも連携し、特に感染に対する知識が豊富な医療機関の看護師を講師として感染対策研修や実地指導を受けました。
- ③ 介護等に係る事故発生の防止と発生時の適切な対応、利用者の人権の擁護・虐待の防止等、身体的拘束等の適正化を含めた安全性の確保等の取り組み等を推進しました。また、介護等に係る事故発生の防止と発生時の適切な対応を推進する

ため、リスクマネジメントの一環として、第三者委員による事故・苦情に係る定期の確認調査を受けました。

5 職場環境の改善、介護人材の確保・育成について

- ① 機会あるごとに就職ガイダンスへ参加するとともに、人材紹介会社の積極的な活用を図りました。また、年度途中における臨時職員から正職員への転換など職員のキャリアアップ向上への意欲に応えました。
- ② 働き方改革の一環としては、継続的に業務のオン・オフの切り替えを推進しました。また、ハラスメント対策として、相談しやすい環境づくりのため、外部相談窓口を業務委託する取り組みを継続しました。
- ③ 生産性向上の一環として、各部署におけるムリ・ムダ・ムラの3Mを洗い出す作業に取り組み、改善できる点を検討しています。
- ④ 職員の資質向上に向けた取り組みでは、新たに1人が介護福祉士、2人が介護支援専門員、5人が衛生管理者の資格を取得しました。また、介護施設で実施が義務付けられている法定研修について、外部機関の実施するeラーニング方式を活用し、受講機会の拡大を図るとともに知識の向上に努めました。
- ⑤ 地元就職希望者のインターンシップの実施や中学生の職場体験の受入れを行い、将来的な介護分野への就労意欲の喚起の一助としました。

収支実績について、法人全体では、令和6年4月と6月の介護報酬改定の影響並びに特別養護老人ホームにおいては利用率の横ばい、ショートステイ及びデイサービスにおいては利用率の改善（前年度はコロナ感染等によるサービス休止があり）が図られたことから特別要因を除くと増収となりました。しかし、特別要因として人材不足による介護サービスの休止があり、介護保険事業収益は1,679,103千円（前年度差30,902千円の減）となり、サービス活動収益では1,748,280千円（前年度差31,127千円）となりました。

費用においては、介護は労働集約事業であることから人件費の割合が大きなウェイトを占めています。介護等人材が慢性的に不足する中、昇給の確実な実施や賞与の安定的な支給等を図るとともに、特に給与については、情報化社会の浸透により競合他法人や他事業所との比較検討される機会が増えており、夜間勤務手当、遅出勤務手当等の増額・新設を図り、併せて介護報酬加算の補填による処遇改善手当額の改定も実施し、人材の繋ぎ止め・確保に努めました。また、人材紹介会社の活用を図り、6名の採用に繋がりました。

事業費、事務費については、職員の節減意識を高め、経費の節減に努めたものの、引き続き物価高騰の影響を受け、経費に占める割合が大きい給食材料や介護用品、電気料、灯油等の支出が増加となり、サービス活動費用は、1,885,904千円（前年度差40,233千円増）となりました。

この結果、決算収支につきましては、事業活動における当期活動増減差額として

▲133,866,910円となり、主に外的要因を背景として、収益の減少、費用の増加という厳しい結果になりました。

利用状況が経営を左右することを再認識し、事業運営に努めたいと考えます。

主な事業実績

1. 理事会の開催状況

理事会を3回開催しました。理事会は業務執行の決定機関として、予算、事業計画等通常の議案に加えて、規程の改正等について審議していただきました。

第1回（令和6年6月10日）出席理事9名、欠席理事1名、出席監事3名

番号	議案等
議第1号	令和5年度第五次補正資金収支予算（案）について
議第2号	平成5年度事業報告及び決算認定について
議第3号	令和6年度第一次補正資金収支予算（案）について
議第4号	諸規程の一部改正について ①介護保険事業所運営規程の一部改正について ②旅費規程の一部改正について
議第5号	評議員選任候補者の推薦について
議第6号	定時評議員会の招集について
議第7号	評議員選任・解任委員会の招集について
報第1号	業務執行状況について

第2回（令和6年11月7日）出席理事9名、欠席理事1名、出席監事3名

番号	議案等
議第1号	諸規程の一部改正について ①嘱託職員就業規程の一部改正について
議第2号	令和6年度第二次補正資金収支予算（案）について
議第3号	第2回評議員会の招集について
報第1号	業務執行状況について
報第2号	理事・監事による各園の現況確認について
報第3号	外国人介護人材（在留資格「特定技能」）の採用について

第3回（令和7年3月11日）出席理事10名、出席監事2名

番号	議案等
議第1号	令和6年度第三次補正資金収支予算（案）について
議第2号	令和7年度事業計画（案）及び資金収支予算（案）について

議第 3 号	諸規程の一部改正について ①就業規程の一部改正について ②育児・介護休業規程の一部改正について ③臨時職員就業規程の一部改正について ④介護保険事業所運営規程の一部改正について
議第 4 号	新宮園、南風園の給食業務委託契約の締結について
議第 5 号	岐阜県介護福祉士等修学資金貸付に係る法人保証について
議第 6 号	施設長の選任について
議第 7 号	評議員会の招集について
報第 1 号	業務執行状況について

2. 評議員会の開催状況

評議員会を3回開催しました。評議員会は法人運営に係る重要事項の議決機関として、事業計画・予算、事業報告・決算等の審議をはじめ、法人の適正な運営について様々な見地から広く意見をいただきました。

定時（令和6年6月26日）出席委員9名、欠席委員1名

番 号	議 案 等
議第 1 号	令和5年度第五次補正資金収支予算（案）について
議第 2 号	令和5年度事業報告並びに決算認定について
議第 3 号	令和6年度第一次補正資金収支予算（案）について
報第 1 号	業務執行状況について

第2回（令和6年11月21日）出席委員10名、欠席委員1名

番 号	議 案 等
議第 1 号	令和6年度第二次補正資金収支予算（案）について
報第 1 号	業務執行状況について
報第 2 号	外国人介護人材（在留資格「特定技能」）の採用について

第3回（令和7年3月27日）出席委員8名、欠席委員3名

番 号	議 案 等
議第 1 号	令和6年度第三次補正資金収支予算（案）について
議第 2 号	令和7年度事業計画（案）及び資金収支予算（案）について
報第 1 号	業務執行状況について

3. 評議員選任・解任委員会の開催状況

評議員選任・解任委員会を1回開催しました。委員に欠員が生じたことから、新たな委員を選任いただきました。

第1回（令和6年6月19日）出席委員3名

番号	議案等
議第1号	評議員の選任について

4. 採用試験の実施状況

実施日	対象	職種	結果
R6. 8. 14	新卒（専門学校生）	介護士	応募者1名、合格者1名
R6. 8. 27	転職	介護士	応募者1名、合格者1名
R6. 9. 20	新卒（高校生）	介護士	応募者1名、合格者1名
	転職	介護士	応募者1名、合格者1名
R6. 11. 7	転職	介護士	応募者1名、合格者1名
R6. 12. 9	転職	介護士	応募者1名、合格者1名
R6. 12. 23	新卒（専門学校生・高校生）	介護士	応募者2名、合格者2名
R7. 1. 23	臨時職員から転換	介護士	応募者1名、合格者1名

（採用者数）令和6年10月1日付 1名、11月15日付 2名

令和7年2月1日付 2名、令和7年4月1日付 4名

5. 監査等の受検状況

受検日	対象施設	内容	実施機関
R6. 7. 2	南風園	診療所医療監視	飛騨保健所
R6. 10. 2	宙	有料老人ホーム（サ高住）指導調査	岐阜県
R6. 12. 25	ケアプランセンター	居宅介護支援事業所実地指導	高山市
R7. 1. 21	南風園	老人福祉施設等指導監査 介護保険事業所運営指導（通所介護・訪問介護）	飛騨県事務所
R7. 2. 28	豊楽園	介護保険事業所運営指導（通所介護）	飛騨県事務所

6. 補助事業等の状況（11,337,236円）

1) 岐阜県

・介護職員等处遇改善支援補助金	3,842,884円
・結核予防費補助金（入所者胸部レントゲン撮影費用）	157,852円
・介護初任者研修支援事業費補助金	225,000円
・高齢者施設等物価高騰対策支援金	5,437,000円
・介護テクノロジー一定着支援事業費補助金	521,000円

2) 高齢・障害・求職者雇用支援機構

・障がい者雇用調整金

1,133,500 円

3) 高山市

・介護職員負担軽減事業補助金

20,000 円

(ケアプランデータ連携システム)

7. 施設の整備・充実（物品購入及び工事等（50万円以上））の状況

施設運営に必要な経年劣化に伴う設備・機器の更新、整備を実施しました。

【事務局】

件名	契約日	契約額	契約先
就業管理システム 1式	R6. 11. 22	3,099,965 円	(有)あらたに文具店

【新宮園】

件名	契約日	契約額	契約先
昇降機部品取替 2機	R6. 5. 15	1,652,200 円	オリックス・ファシリティーズ(株)
冷温水発生機修繕	R6. 10. 29	825,000 円	中内設備(株)
超・超低床ベッド 5台	R7. 2. 12	1,251,000 円	(株)小池ディカル
フルクレンジング車椅子 3台	R7. 3. 13	547,260 円	ヒダメディカル(有)

【豊楽園】

件名	契約日	契約額	契約先
厨房改修工事 ※完成 R6. 4. 20	R5. 11. 8	33,755,700 円	金子工業(株)
厨房改修工事設計監理 ※同上	R5. 4. 17	2,640,000 円	(有)斐太プランニング
蒸気管・戻り水管の状況調査及び修理	R6. 5. 10	1,090,910 円	(株)アクアテック
特殊浴槽(車椅子浴槽)	R6. 11. 20	6,069,800 円	ヒダメディカル(有)
蒸気戻り管の修理	R7. 2. 7	935,000 円	(株)アクアテック

【南風園】

件名	契約日	契約額	契約先
昇降機部品取替	R6. 5. 21	1,059,300 円	オリックス・ファシリティーズ(株)
車椅子入浴機器 2台	R6. 8. 6	8,888,000 円	ヒダメディカル(有)
小型車 1台	R6. 9. 16	2,529,905 円	(有)一木自動車
窓ガラス(高所)等清掃作業	R6. 11. 18	681,120 円	(有)エムテック
温冷配膳車 1台	R6. 12. 25	1,925,000 円	(有)岩崎製作所
スチームコンベクションオープン 1台	R7. 1. 20	1,386,000 円	(有)岩崎製作所
移乗サポートロボット 1台	R7. 1. 31	707,900 円	(株)トーカイ
事務所 OA フロア、カーペットタイル修繕	R7. 2. 10	1,425,600 円	(有)ニューライフフォーボレーション
食器洗浄機等更新	R7. 2. 17	4,290,000 円	(有)岩崎製作所

下膳室改修	R7. 3. 12	1, 595, 000 円	丸仲建設㈱
-------	-----------	---------------	-------

8. 表彰の状況

受賞日	名 称	受 賞 者
R6. 10. 26	高山市社会福祉協議会長表彰 (職員勤続 10 年)	
R6. 10. 31	岐阜県社会福祉協議会表彰 (勤続 14 年)	
R7. 1. 17	社会福祉法人清徳会永年勤続表彰 30 年	
	社会福祉法人清徳会永年勤続表彰 20 年	
	社会福祉法人清徳会永年勤続表彰 10 年	

9. 資格取得の状況

職 種	氏 名	
I 介護福祉士		
II 介護支援専門員		(南風園)
III 衛生管理者		(豊楽園)